

▼「安全対策に関する注意喚起」

2015年11月13日のパリにおける連続テロ事件発生に伴い、誘拐、脅迫、テロ等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等の関連情報の入手に努めるとともに、日頃から危機管理意識を持つよう努めることや、特にテロの標的となりやすい場所(政府・軍・警察関係施設、欧米関連施設、公共交通機関、観光施設、デパートや市場等不特定多数が集まる場所等)を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払うよう、ワシントン日本大使館より当会会員に対し注意喚起がありました。

安全情報の伝達ツールとして代表的な「大使館ホームページ」には、随時最新状況が掲載されています。また大使館は希望者に対して安全情報や大使館情報に関する「メールマガジン」を配信しておりますので、配信をご希望される方は大使館ホームページにて登録手続きをしてください。尚、大使館は大規模災害などの緊急事態発生時に一斉通報メールを発信しますが、これは在留届提出者の届出メールアドレスへの配信となることから、大使館より「在留届」の提出を推奨されています。また、海外旅行や海外出張される方が、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時にメールを受け取れる、海外旅行登録システム「たびレジ」の活用も推奨されています。ワシントン日本大使館のホームページを以下に引用しますのでご覧ください。

大使館ホームページ: <http://www.us.emb-japan.go.jp/j/index.html>